

兵庫県立家島高等学校 めざす学校像・三つの方針

◇スクール・ミッション

「自律 敬愛 創造」の理念のもと、高い志や意欲をもち、課題発見・解決能力を備え、地域社会と連携協力しつつ、自己の可能性を切り拓き、自らの夢を実現できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 地域住民や幼小中学校等と連携し、防災教育や交通安全教室等を通して地域の課題解決に取り組むことができる生徒を育成する。
- ② 社会の変化や問題に興味関心を持ち、生きる力を身につけ積極的に社会に参画できる生徒を育成する。
- ③ 恵まれた自然・人的環境など有効活用し、思いやりや寛容の心を備えた生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 基礎・基本の定着を図り、学習への意欲を高めるため、ICT機器の活用、習熟度別授業、ティーム・ティーチング、少人数授業等の充実を図る。
- ② 生徒の興味・関心、進路、能力や適性等に応じた多様な選択科目「海の生物」「海洋スポーツ」「航海・計器」等を設け、スキューバダイビング、小型船舶操縦士免許等の資格取得ができる教育課程を編成する。
- ③ 「総合的な探究の時間」等を活用して、地域の文化財等の教育資源を活用した探究活動を展開する。
- ④ 「西島デイキャンプ」「海洋スポーツ大会」等の体験的な行事を実施し、思いやりの心や自己有用感を育む学びを展開する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学習活動に意欲的に取り組み、部活動、生徒会活動等においても積極的な活動歴があり、入学後も積極的に活動する生徒を募集する。
- ② 一人一人の個性を尊重し、思いやりの心を持ち、互いに認めあうことのできる生徒を募集する。
- ③ 自らの夢の実現に向け、忍耐強く取り組む生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。